

涌泉寺だより

ただ一圓に思い切れ、

善からは不思議、悪からは一定と思え。

(聖人御難事)

当山ではご存じのように保育園を経営しています。この保育園の園舎を耐震補強等が困難なため、この度建て替え工事を行うことに決定しました。(余談ですが、裏の石のすべり台は使えるように残します。) また社会福祉法人に切り替えて経営します。現在もほぼ独立採算でお寺とは別会計ですが、それが更に明快になり、しっかりと経営していかなくてはならないと思っております。しかしながら今まで同様にお寺の保育園という感覚が変わらないようにとも考えています。

最近ではよく保育園関連の報道等を耳にされるようになったのではないかと思います。特に平成27年度に新制度がはじまり状況が一変するともいわれ、業界内では戦々恐々としているのが現状です。このような状況の中、保育に対し全くの素人である私が、この大変な状況を乗り越えられるか心配で、何度も続けるのか、やめるのか考えました。お寺で保育園をはじめた意味は何であるのか、また今まで続けてきた意味はと、考えてみましても当時の状況と今では随分と社会環境が変化しており、現状で児童福祉にどのように携わっていき

のかを考えていかななくてはならないと思いました。現在お寺に保育園があることは、多くの方にこの場所に来ていただけたことや、子どもたちにほとけさまの教えに触れてもらえるところなど大きな財産であると思えます。はじめは、信行幼稚園でお檀家の皆様の子どもたちをお預かりするところからはじまり、現在はお檀家さんは数名で他から来てくれている方がほとんどです。宗教法人として公共性を求められる今、お寺に保育園があることは、社会に対しても意味があることと思えます。

正直なところ私がここまで保育園のことに携わるとは思ってもいませんでした。元々活発な人間ではありませんので、子どもたちと接することは、今では少し慣れましたがやはり得意ではありません。この機会にお寺に専念する方がよかつたのかもしれない。

お寺の整備関係等、自分が住職になった時に予測していた涌泉寺の変化とは全く違う状況です。お檀家の皆様のお陰でお寺が良くなつて来ていると思えます。これらはまた、全てほとけさまのお導きであると信じています。何より誰にでもできない経験をととも楽しませていただいています。信仰には常に大変と、楽しいが共存しているはずですよ。



松ヶ崎保育園外観

お知らせ

第四十三世修妙院日宏上人第十三回忌

去る10月6日、日宏上人（深見友悟）の13回忌法要を営ませていただきました。当日は当山正干与華光寺住職浅野耀泰上人に御導師、脇導師に妙堯寺住職浅野泰徳上人にお勤めいただき、また立本寺貫首猊下はじめ松ヶ崎法縁のお上人の皆様、松ヶ崎地元のお檀家の皆様にご参列いただきました。早13回忌となり、私自身住職となりまして何ができたか反省する事ばかりであります。しかしながらお檀家の皆様のお陰でお寺も少しずつ整備されてきています。これからも日々精進して参りますので、何卒よろしくお願いいたします。

池上本門寺団体参拝

10月12・13日で東京池上 大本山本門寺に参拝してまいりました。10月13日はご存じのように日蓮聖人の御命日であり、その逮夜（前日12日）には日蓮聖人の御遺徳を偲び万灯行列があります。涌泉寺ではお盆に日像上人の報恩感謝で題目踊りが行われていますが、池上と松ヶ崎では報恩感謝の表現がどのような違いのかを是非体験していただきたく、私からも今回の団体参拝を提案させていただきました。

当日は毎年30万人の人数が予想され、お祭りのように屋台が並び沢山の方で賑わい、万灯行列が日蓮聖人の報恩行事であることを、この中でどのくらいの方々か御存じなのかと思ってしまう。そしてこの万灯行事は題目踊りとは反対で鉦や団扇太鼓をたたき、とにかく賑やかで万灯も電飾等で飾られ華やかです。今ではお会式は日蓮聖人の教えが今日まで受け継がれていることを祝うという考えに変化してもいます。長く続けていくことで生活の中に溶け込み現在の形に変化し

ていったところもあるのでしょうか。信仰が続いていくこと、続けていくことをしっかりと考えていきたいと思えます。

13日はスカイツリー、浅草観光をし楽しい一時を過ごして帰ってきました。

久しぶりに本門寺のお祖師様を拝めたことが、とても有り難かったです。

保育園建て替え工事

先にもご報告させていただきましたように、宗教法人涌泉寺松ヶ崎保育園を社会福祉法人涌泉会松ヶ崎保育園に法人の切り替えを行い、来年3月より10月末までの予定で園舎建て替え工事を行います。工事期間中は何かとご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解の程よろしくお願いいたします。

庫裡の催し

11月20日より写真の個展を開催させていただきました。紅葉の時期で季節もよく、お陰さまで1週間で約200人程の皆様に来場いただきました。ありがとうございました。

最近山歩きなどが流行っているようで、お寺の参道を通って大黒さんに行かれる方がたくさんおられます。危険な木を整理させていただいたお陰で、紅葉の木がよく目立つようになり散歩コースにもなっているようです。これらがお寺にとって良いのかどうかわかりませんが、先ずはお寺を知ってもらうことが、松ヶ崎の法華経信仰を知ってもらうことに少しでも繋がると思っています。気持の良い環境で心が安らぐことも布教に繋がるとも思っています。そして様々なことで社会のためになるお寺でありたいと考えております。

また、庫裏のご使用を希望される方はご相談いただければと思います。よろしく申し上げます。